

2023年8月31日(木)
愛知県政策企画局国際課
渉外・交流グループ
担当 橋爪、中根
内線 2256、2445
ダイヤル 052-954-6181

知事の米国・南米渡航中の行事結果について

2023年8月29日(火)午前、知事はリッピ ブラジル連邦下院議員と面談しました。その後、駐ブラジル日本国大使公邸で、サボイア外務省アジア・大洋州・ロシア二国間交渉担当副次官(前駐日ブラジル大使)と面談し、引き続いて林駐ブラジル日本国大使から現地情勢の説明をいただきました。午後には、ホーザ開発・産業・貿易・サービス省特別次官と面談し、その後、ニシモリ連邦下院議員(伯日議員連盟会長)、カタギリ連邦下院議員始めJUNTOS!!(外務省が実施する中南米対日理解促進交流プログラム)招へい訪日議員3名と面談しました。

1 リッピ連邦下院議員との面談

(1) 日時

2023年8月29日(火)午前10時から午前10時40分まで
(日本時間8月29日(火)午後10時から午後10時40分まで)

(2) 場所

ブラジル連邦議会

(3) 面談者

ヴィトール・リッピ ブラジル連邦下院議員(伯日議員連盟第二副会長)

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事
林 禎二 駐ブラジル日本国大使

(5) 内容

知事は、「2017年に県庁にお越しいただいて以来の再会を嬉しく思う。ブラジル初訪問の際、貴職がかつて市長を務めたソロカバ市のトヨタ工場を視察したが、愛知の企業が当地の経済に大いに貢献していることを嬉しく思う。お互いの経済関係を更に発展させたいので、引き続き、御支援をお願いしたい。」と述べました。

また、「愛知県を中心とする地域には、日本国内のブラジル人の約6割・12万人が居住している。また、愛知から54社の企業がブラジルに進出して活発にビジネスを行っている。トヨタ自動車の海外初の工場建設はサンパウロ州であり、現在4工場が稼働するなど、愛知はブラジルとの経済的なつながりが最も深い。さらに、サンパウロ州とは5年前にMOUを締結し、環境分野で若者の交流プログラムも行っている。引き続き、友好関係を深めていきたい。」と述べました。

リッピ下院議員は、「大村知事との再会を嬉しく思う。トヨタのソロカバ工場は私が市長だった時に誘致に奔走したものであり、雇用と投資、高い技術という成果は誇りである。」と述べました。

また、「2017年の日本・愛知訪問は忘れられない経験であり、日本の国民性を尊敬している。日本とブラジルの協力は双方にプラスであり、信頼と友好関係が重要である。関係強化のため力になりたい。」との発言がありました。

最後に、知事から「ブラジル進出企業から話を聞いたが、日本とメルコスール（南米南部共同市場）で経済連携協定を締結するのも望ましいことだと思う。」と伝えました。

これに対し、リッピ下院議員は「両国にとって利益になるのではないか。」と答えました。



面談の様子



記念撮影

左から大村知事、リッピ議員、林大使

（参考）【愛知県とサンパウロ州との友好交流及び相互協力に関する覚書概要】

○締結年月日 2018年9月10日

○目的

双方は、緊密な関係を築き、環境、特に生物多様性保全を始め、経済成長、観光、文化にわたる分野において協力する。

2 サボイア外務省副次官との面談

(1) 日時

2023年8月29日（火）午前11時から午前11時30分まで

（日本時間8月29日（火）午後11時から午後11時30分まで）

(2) 場所

駐ブラジル日本国大使公邸

(3) 面談者

エドゥアルド・パエス・サボイア 外務省アジア・大洋州・ロシア二国間交渉担当副次官

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

林禎二 駐ブラジル日本国大使

(5) 内容

知事は、前駐日ブラジル大使であるサボイア副次官に対し、在任中の尽力への感謝と再会の喜びを伝えました。

知事からは、「愛知県を中心とする地域には日本国内のブラジル人の約 6 割が居住しており、本県は特に日本語学習支援や医療通訳支援など多文化共生の取組に力を入れている。また、ブラジルには、トヨタ自動車を始め、愛知から 54 社の企業が進出して活発にビジネスを行っている。本県はサンパウロ州と MOU を締結し環境分野を中心に交流事業等を行っているが、今般、先方から連携の拡充の提案があったので、検討したいと考えている。今後更に関係が深まることを期待している。」と述べました。

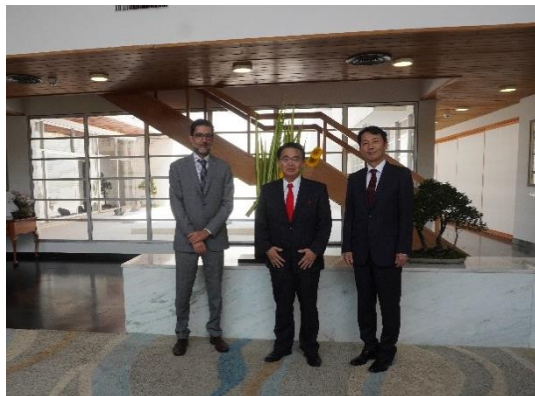
また、「ブラジル進出企業から、日本とブラジル、メルコスールの経済連携協定の締結を期待する声がある。当地の日系企業が円滑に事業を行えるよう、引き続き、御支援をお願いしたい。」と述べました。

サボイア副次官からは、「日本勤務時代に愛知県を訪問したことは、懐かしい思い出である。コロナで厳しい状況があった中、愛知県内に在住するブラジル人に対する愛知県の様々な支援に感謝する。」との発言がありました。

また、「経済連携協定には、私も強い関心を持っている。今般、ブラジル人が訪日する際の短期査証が免除されることになり、大変喜ばしい。これを契機として、多くのブラジル人が日本を訪れ、両国間の交流が活発に行われることを期待する。」と述べました。



面談の様子



記念撮影

左からサボイア副次官、大村知事、林大使

3 駐ブラジル日本国大使との面談

(1) 日時

2023年8月29日(火) 午前11時30分から午後1時30分まで

(日本時間8月29日(火) 午後11時30分から8月30日(水) 午前1時30分まで)

(2) 場所

駐ブラジル日本国大使公邸

(3) 面談者

林禎二 駐ブラジル日本国大使

(4) 主な出席者

大村秀章知事

(5) 内容

知事は、「愛知県を中心とする地域には日本国内のブラジル人の約 6 割が居住しており、本県は日本語学習支援や医療通訳支援など多文化共生の取組に力を入れている。また、ブラジルには、トヨタ自動車を始め、愛知から 54 社の企業が進出して活発にビジネスを行っている。本県はサンパウロ州と MOU を締結し環境分野を中心に交流事業等を行っているが、今般、先方から連携の拡充の提案があったので、検討したいと考えている。今後更に関係が深まることを期待している。」と述べるとともに、ジブリパークなど本県が推進する主要施策について説明しました。

林大使からは、「ブラジルから日本への短期査証が免除となったのを契機として、ブラジルからの訪日観光を進めたいと考えている。愛知県でもその受入れ等を御検討いただきたい。」との発言がありました。

また、経済連携協定をめぐる動向など、内政や外交、経済を始めとしたブラジルの現地情勢や日伯関係、日伯議員交流等について説明があり、幅広く意見交換を行いました。



面談の様子



記念撮影

4 ホーザ開発・産業・貿易・サービス省特別次官との面談

(1) 日時

2023 年 8 月 29 日 (火) 午後 2 時から午後 2 時 40 分まで
(日本時間 8 月 30 日 (水) 午前 2 時から午前 2 時 40 分まで)

(2) 場所

開発・産業・貿易・サービス省

(3) 面談者

マルシオ・ホーザ開発・産業・貿易・サービス省特別次官
開発・産業・貿易・サービス省幹部等

(4) 主な出席者

大村秀章知事
林禎二 駐ブラジル日本国大使

(5) 内容

知事からは、「愛知にはトヨタ自動車の本社と主要な工場があり、愛知県を中心とする地域には日本国内のブラジル人の約 6 割が居住している。彼らは共に地域を支える仲間であり、愛知県では、彼らが暮らしやすいように日本語学習支援や医療通訳支援を行っている。」と述べました。

また、「愛知から 54 社の企業がブラジルに進出して活発にビジネスを行っている。その中でも、トヨタはサンパウロ州で 4 工場を稼働し、グループ企業も 30 社以上進出しているなど、関係が深い。また、サンパウロ州と愛知県は環境分野でずっと連携してきており、5 年前に MOU を締結し、若者の交流プログラムも行っている。今般、先方から拡充の提案を受けたので、協力関係の拡大を考えている。」と発言しました。

そして、「愛知県とサンパウロ州・ブラジル、日本とブラジルの友好関係が拡大していくよう御支援をお願いしたい。また、ブラジルへの進出企業から、日本とブラジル、メルコスールの経済連携協定の締結の要望を受けている。当地の日系企業が円滑に事業を行えるよう、御支援をお願いしたい。」と述べました。

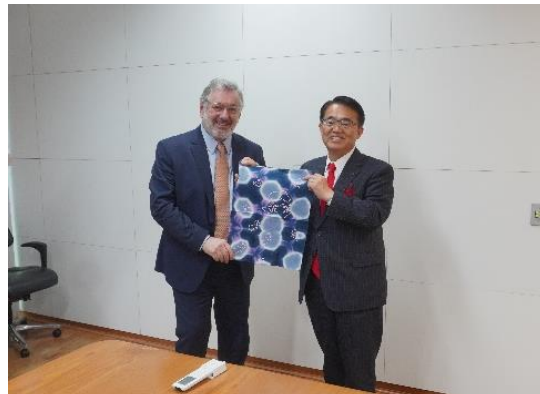
ホーザ特別次官からは、「大村知事の来訪は光栄である。本日出張のため不在のアルキミン副大統領兼開発・産業・貿易・サービス大臣からよろしくと承っている。ブラジルと愛知・日本の協力関係は重要と認識している。」との発言がありました。

また、ホーザ特別次官は、「サンパウロ州の発展において、愛知の企業は重要な役割を果たしている。また、現政権は、海外からの投資が活発になるよう税制改正を進めているほか、経済政策として、再生可能エネルギーへのエネルギートランジション（転換）、カーボンニュートラルや半導体等の生産にも力を入れている。ブラジルは、トヨタ自動車を始め日本企業からの投資とイノベーションのための高い技術を必要としており、同時に、日本企業に対し大きな投資のチャンスを提供している。」と述べました。

これに対し、知事から「エネルギートランジションはしっかり進める必要があり、我々もカーボンニュートラルや水素の活用に取り組んでいる。当地での森林保全とカーボンクレジットの取組についても研究したい。ブラジルと愛知は様々な形で連携できると思うので、今後更に関係を深めていきたい。」と述べました。



面談の様子



記念撮影

5 ニシモリ ブラジル連邦下院議員（伯日議員連盟会長）との面談

(1) 日時

2023 年 8 月 29 日（火）午後 3 時から午後 4 時まで

（日本時間 8 月 30 日（水）午前 3 時から午前 4 時まで）

(2) 場所

ブラジル連邦議会

(3) 面談者

ルイス・ニシモリ ブラジル連邦下院議員（伯日議員連盟会長）

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

林禎二 駐ブラジル日本国大使

(5) 内容

知事からは、「愛知県を中心とする地域には日本国内のブラジル人の約 6 割が居住しており、本県は日本語学習支援や医療通訳支援など多文化共生の取組に力を入れている。また、ブラジルには愛知から 54 社の企業が進出して活発にビジネスを行っており、貴職の地元のパラナ州ではデンソーが工場を稼働している。」と述べました。

また、「伯日議員連盟は定期的に来日し、日本にあるブラジル人コミュニティを訪問・交流する活動をしていると聞いている。是非とも愛知県を訪問し、県庁や県内企業、さらには、昨年、我々が開設したジブリパークも見ていただきたい。」と伝えました。

伯日議員連盟会長であるニシモリ議員からは、「知事にはブラジリアまでお越しいただき光栄であるとともに、愛知県内の日系ブラジル人への支援に感謝する。私の地元のパラナ州にはデンソーを始めとする日系企業が多数あり、地域に貢献していただいている。近々、議員団を連れて訪日予定であり、その際は愛知県を訪問し、知事にお会いするほか、名古屋大学やデンソー本社、ジブリパークも訪ねたい。」と述べました。

また、「日系四世の日本での在留要件が課題となっており、知事にも御支援いただきたい。特に家族を連れて行くことができないのが大きな問題となっている。」と述べました。

これに対し、知事は、「1990 年代、最初期に日本に来て定住した日系ブラジル人は高齢化が進んでおり、彼らの老後ケアが課題となっていると聞く。その中にはブラジルから親族を呼びたい方もおり、人道的な観点からも解決されるべき問題であると思う。」と述べました。

また、ニシモリ議員から、「日本では、人口減少のため特に農業従事者の確保が深刻な問題と聞いている。特定技能制度の活用等による農業分野でのブラジルの若者の受入れは、研究の余地があると思う。」との発言がありました。

これに対し、知事は、「本県の東三河地域は本州最大の農業地帯であり、既に外国人が 1,500 人ほど働いている。若い農業者を増やしていくことが必要なのは事実である。」と述べるとともに、「日系企業からブラジル、メルコスールと日本の間での経済連携協定の締結について要望を受けている。」と述べました。

ニシモリ議員は、「メルコスール内の調整が難しい面もあるが、日本との経済連携協定は必要だと考えている。」と答えました。

また、面談に先立ち、知事は、ニシモリ議員の案内で、会議が開催中のブラジル連邦議会の下院本会議場を視察するとともに、登壇し、ニシモリ議員から議場にいる議員の方々に、知事訪伯の紹介をしていただきました。



面談の様子



記念撮影

左から林大使、大村知事、ニシモリ議員



ブラジル連邦議会の下院本会議場に
登壇し、ニシモリ議員から紹介

6 Juntos!!中南米対日理解促進交流プログラム招へい議員との面談

(1) 日時

2023年8月29日(火) 午後4時から午後4時45分まで
(日本時間8月30日(水) 午前4時から午前4時45分まで)

(2) 場所

ブラジル連邦議会

(3) 面談者

キン・カタギリ	ブラジル連邦下院議員 (伯日議連副会長)
マルセル・ヴァン・ハッテン	同 下院議員 (伯日議連議員)
ペドロ・アイハラ	同 下院議員 (伯日議連議員)

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事
林禎二 駐ブラジル日本国大使

(5) 内容

知事は、「お時間をいただき、感謝する。また、カタギリ議員、ヴァン・ハッテン議員は、2019年に外務省の「Juntos!!中南米対日理解促進交流プログラム」で愛知県を訪問していただいた。その際にお会いして以来の再会を嬉しく思う。」と挨拶の言葉を述べました。

知事からは、「愛知県を中心とする地域には日本国内のブラジル人約 20 万人の 6 割が住んでおり、日本最大のブラジル人コミュニティがある。トヨタ自動車を始め、製造業が集積する愛知県において共に地域を支える仲間となっており、愛知県では、彼らが暮らしやすい地域づくりのため、日本語学習支援や医療通訳支援を行っている。また、愛知から 54 社の企業がブラジルに進出して活発にビジネスを行っているほか、サンパウロ州と愛知県の間でMOUを締結し、環境分野で若者の交流プログラムを行っているなど、愛知県は日本の中でブラジルと最も関係が深い地域である。日伯関係が更に強化されるよう御支援をお願いしたい。」と述べました。

また、「愛知県では、昨年、スタジオジブリ作品の世界を表現するジブリパークをオープンしたところ、米タイムズ紙にも大きく紹介され、人気を博している。」と紹介するとともに、「日伯議員連盟は定期的に来日し、日本のブラジル人コミュニティを訪問・交流する活動をしていると聞いている。是非とも愛知県を訪問し、県庁にも足を運んでいただきたい。ジブリパークも御案内したい。」と伝えました。

カタギリ議員は、「ようこそお越しいただいた。また、2019年の訪問団の愛知県での受入れに感謝する。日本とブラジルの連携を深めるため、議員としてできる限り協力したい。ジブリパークのトトロの像は素晴らしいですね。」と述べました。

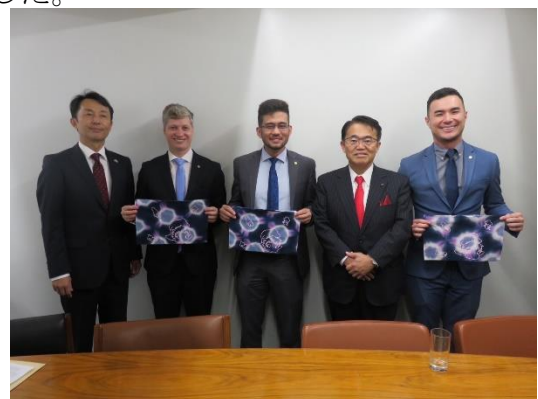
アイハラ議員は、「大村知事にお越しいただき光栄である。日伯議員連盟のメンバーとして、当地の日系ブラジル人コミュニティやその伝統文化を守るため尽力したい。また、日本・愛知とブラジルの友好のために貢献したい。」と述べました。

ヴァン・ハッテン議員は「愛知県内で暮らすブラジル人に対する愛知県の様々な支援について伺い、ブラジル国民を代表する連邦議会議員として嬉しく思う。2019年の訪日時に豊田市を訪問し、ブラジル人を始め、様々な国の外国人が日本社会や学校に溶け込んでいるのを見ることができ、印象的だった。多様な外国人が地域と共生している、あのような光景を見ることができたのは、愛知だけだった。是非とも、日本全国に広げてほしい。」と述べました。

最後に、知事から「本県の企業から、日本とブラジル、メルコスールの間で経済連携協定を締結して経済交流を更に活発にしたいとの声もある。ブラジルと愛知・日本の関係が更に強化されることを期待しており、御支援をお願いしたい。また、愛知県には日系ブラジル人が既に定着しており、我々の大事な仲間となっている。豊田市を訪問された際に、彼らが地域社会に溶け込んでいる姿を御覧いただいたと思うが、これからもしっかりサポートしていきたい。」と述べました。



面談の様子



記念撮影

左から林大使、ヴァン・ハッテン議員、カタギリ議員、大村知事、アイハラ議員

米国・南米渡航日程の概略

日程 8月20日(日)～8月31日(木):9泊12日

日程 (現地時間)		主な行事予定	宿泊地	行事結果 配布予定 (日本時間)
2023 年 8/20 (日)	14:40	中部国際空港発 (JL3084)	ロサン ゼルス	8/21(月) 午後4時頃
	16:00	成田国際空港着		
	17:20	成田国際空港発 (JL62)		
	11:30	ロサンゼルス着		
	15:30	ユダヤ教ラバイ(指導者)ウォルペ師との面談		
8/21 (月)	9:00	ロサンゼルス港ターミナル訪問	ロサン ゼルス	8/22(火) 午後4時頃
	11:30	駐ロサンゼルス日本国総領事との面談		
	14:00	アンシュッツ・エンターテインメント・グループ 本社訪問		
8/22 (火)	12:50	ロサンゼルス国際空港発 (LA2479)	リマ	—
	23:25	リマ・ホルヘ・チャベス国際空港着		
8/23 (水)	10:00	外務副大臣(在外コミュニティ担当)及びミランダ 前駐名古屋ペルー総領事との面談	リマ	8/24(木) 午後2時頃
	11:15	アイチ・ナゴヤ学校訪問		
	13:30	駐ペルー日本国大使との面談		
	16:00	ペルー日系人協会(APJ)会長との面談 日本人ペルー移住史料館視察		
8/24 (木)	12:05	リマ・ホルヘ・チャベス国際空港発 (LA2369)	ブエノス アイレス	—
	18:40	ブエノスアイレス・エセイサ国際空港着		
8/25 (金)	9:00	アルゼンチン愛知県進出企業との意見交換会	ブエノス アイレス	8/26(土) 午後2時頃
	11:00	駐アルゼンチン日本国大使との面談		
	14:00	アルゼンチン外務次官との面談		
	15:30	JETROブエノスアイレス事務所訪問		
	19:00	在アルゼンチン愛知県人会総会・祝賀会		
8/26 (土)	13:30	ブエノスアイレス・エセイサ国際空港発 (LX93)	サンパウロ	—
	16:10	サンパウロ・グアルーリョス国際空港着		
8/27 (日)	10:30	ブラジル愛知県人会創立65周年記念式典・祝賀会	サンパウロ	8/28(月) 午後2時頃
	15:00	ブラジル日本移民史料館訪問		
	16:15	日本移民開拓先没者慰霊碑訪問		
8/28 (月)	9:00	JICA海外協力隊との面談	ブラジリア	8/29(火) 午後2時頃
	11:00	サンパウロ州環境局訪問		
	12:00	駐サンパウロ日本国総領事との面談		
	14:30	サンパウロ州副知事との面談		
	17:30	サンパウロ・コンゴニャス空港発 (LA3014)		
	19:20	ブラジリア・プレジデント・ジュセリノ・クビ シェッキ国際空港着		

8/29 (火)	10:00	リッピ連邦下院議員との面談	機中泊	8/30(水) 午後2時頃
	11:00	外務省副次官との面談		
	11:30			
	11:45	駐ブラジル日本国大使との面談		
	14:00	開発・産業・貿易・サービス省特別次官との面談		
	15:00	ニシモリ連邦下院議員との面談		
		JUNTOS!! 招へい議員		
	16:00	ヴァン・ハッテン 連邦下院議員との面談		
	20:10	ブラジリア・プレジデント・ジュセリノ・クビ シェッキ国際空港発 (LA3258)		
21:55	サンパウロ・グアルーリョス国際空港着			
23:20	サンパウロ・グアルーリョス国際空港発 (LA8086)			
8/30 (水)	7:35	ロサンゼルス国際空港着	機中泊	
	13:35	ロサンゼルス国際空港発 (JL61)		
8/31 (木)	16:40	成田国際空港着	—	
	18:30	成田国際空港発 (JL3087)		
	19:50	中部国際空港着		

※ 現地時間は以下のとおりです。

- ・ロサンゼルス 日本時間－16 時間
- ・リマ 日本時間－14 時間
- ・ブエノスアイレス 日本時間－12 時間
- ・サンパウロ／ブラジリア 日本時間－12 時間